



児童虐待相談対応の状況について



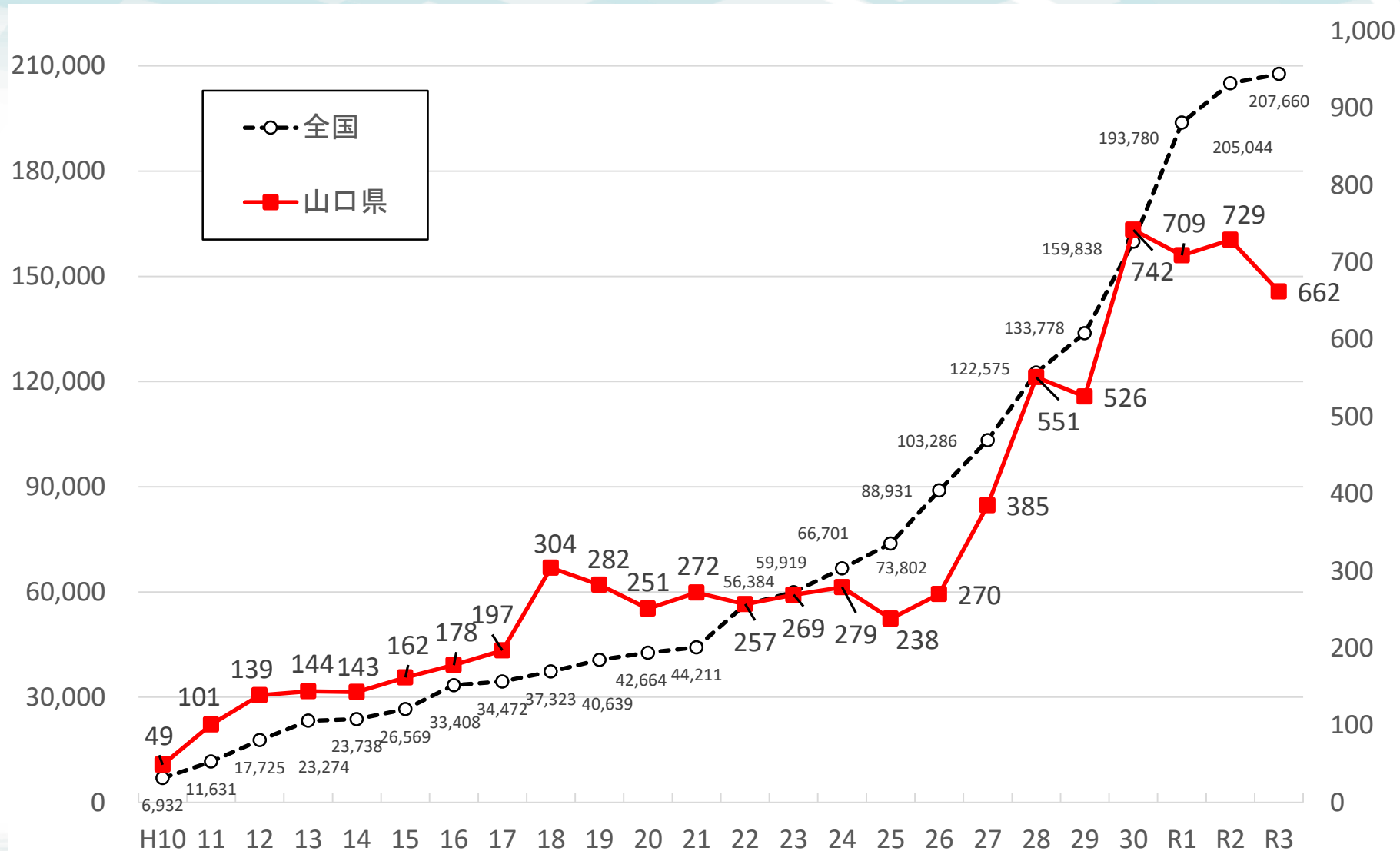
オレンジリボンには
子ども虐待を防止するという
メッセージが込められています。

児童相談所
虐待対応
ダイヤル

いち 1 はや 8 く 9

※一部の伊電系からはつながりません。

児童相談所における児童虐待相談対応件数の推移



※ 平成22年度全国の件数：福島県を除く

山口県の子童虐待相談対応件数の内訳① (R3)

■ 種類別

全国的な傾向と同様、心理的虐待の割合が最も多く（54.4%）、次いで身体的虐待の割合が多い（29.6%）

	身体的虐待	ネグレクト	性的虐待	心理的虐待
山口県	196 (29.6%)	98 (14.8%)	8 (1.2%)	360 (54.4%)
全 国	49,241 (23.7%)	31,448 (15.1%)	2,247 (1.1%)	124,724 (60.1%)

山口県の子童虐待相談対応件数の内訳② (R3)

■ 相談経路

警察等 (35.4%)、学校等 (26.9%)、家族 (8.6%)、福祉事務所 (7.1%) の順に高くなっている。一方、近隣・知人からの相談が全国に比べて低い。

	家族	近隣・知人	児童本人	福祉事務所
山口県	57 (8.6%)	24 (3.6%)	9 (1.4%)	47 (7.1%)
全 国	17,345 (8.4%)	28,075 (13.5%)	2,529 (1.2%)	10,682 (5.1%)

	児童福祉施設等	医療機関	警察等	学校等	その他
山口県	45 (6.8%)	15 (2.2%)	234 (35.4%)	178 (26.9%)	53 (8.0%)
全 国	2,846 (1.4%)	3,834 (1.8%)	103,104 (49.7%)	14,944 (7.2%)	24,301 (11.7%)

児童虐待防止対策に関する現状・課題と対応

【現状】

- ・ 児童虐待相談対応件数は高い水準で推移。
- ・ 死亡事例（令和2年度77人（全国））をはじめ痛ましい事案も発生。

【課題】

- 地域住民に児童虐待防止対策に関する普及啓発が必要
- 地域の中で子育てに悩む保護者をいち早く発見し、行政が関与できる環境づくりが必要

児童虐待の発生予防・早期発見につなげることが大切！

189（いちはやく）サポート推進事業について

趣旨

児童虐待の防止に向けて、子育てに悩む家庭をいち早く（189）見つけ、早期対応につなげるため、県民や企業・団体と協働し、社会全体で子育て家庭を見守り、支える環境を目指します。

実施スキーム

社会全体で子育て家庭を見守り支える環境

子ども・子育て家庭



見守り活動

子どもや保護者のSOSの声をキャッチ

県民

① 189サポーター

地域の中での見守りや助言



② ヤングサポーター

若い世代に虐待防止を普及



企業等

③ 虐待防止全力宣言企業

地域見守り活動等に取り組む企業や団体と連携し、早期発見・早期対応



連絡

県



養成認定



① 「189（いちはやく）サポーター」について

目的

- 児童虐待の未然防止・早期発見に向けて、地域の中で、若い親の子育て家庭や多子世帯等に対し、見守り活動や声かけ、ちょっとしたアドバイスなどの活動を行う。
- 身近な場所で相談できる地域のつながりや困難を抱える家庭を早期に発見し、対応につなげる役割を担う。
- 児童虐待の兆しを発見し、児童相談所等に連絡する。

対象

母子保健推進員、民生・児童委員、ファミリーサポートセンター、母親クラブ、子ども110番の家に登録されている方、登録希望の県民の方 等

② 「ヤングサポーター」について

目的

- 中学生、高校生、大学生など若い世代から、家庭や子どもを持つことの楽しさや素晴らしさを身近に感じてもらう。
- 「体罰等によらない子育て」への知識を持ってもらい、交流を通じて、知識の輪を広げていく活動や虐待防止の普及啓発活動を行う。

対象

保育・福祉関係資格の養成校（大学、短大、専門学校等）の学生、コミュニティ・スクールと連携し、学校内子育てひろばを実施する中学校や高校の生徒 等

③ 「児童虐待防止全力宣言企業」について

目的

- 地域見守り活動に取り組む企業・団体等と連携し、児童虐待の未然防止や早期発見につながる活動を社会全体に普及し、定着を図る。
- 児童虐待防止に取り組む企業を認定し、企業の取組推進を図るとともに、優良な活動報告を取りまとめ、ホームページで公表する。

対象

地域の見守りに関する協定及び包括連携協定締結企業、誰もが活躍できるやまぐちの企業、子ども110番の家登録企業 等

つながる やまぐち SNS相談

相談内容

児童虐待、DV、ヤングケアラー、
子育ての不安、しつけ、育児、
家庭や家族の悩みなど
子どもや子育てに関する相談全般。



ひとりで悩まないで、
気軽に相談してください。

「面談や電話では話しにくい。」「友だちや家族には相談できない。」など、これまで、子育て・家庭・親子関係などの悩みを相談できなかった人が、気軽に相談できるよう、LINEを活用した相談窓口を開設します。

相談受付 時間・期間

24時間 365日対応

※システムメンテナンス時は自動応答により対応いたします。



つながるやまぐち
SNS相談
登録専用QRコード

ID検索 @tsunagaru-ymg

本事業は山口県子ども家庭課から委託を受けて、社会福祉法人防府海北園が運営しています。

社会福祉法人 防府海北園 〒747-0064 防府市大字高井686番地 TEL.0835-22-2044

登録方法

QRコードをLINEアプリで読み取って、「つながるやまぐちSNS相談」を友だち追加してください。



ID検索 @tsunagaru-ymg



- 1 「ホーム」から「友だち追加」をタップ。
- 2 「友だち追加」から「QRコード」をタップ。
- 3 QRコードを読み取って、「追加」をタップし「つながるやまぐちSNS相談」を登録。

※機種によって、表示が異なる場合があります。

「友だち追加」から上記IDを検索して追加することもできます。

名前を名のらずに相談できます。相談の秘密は必ず守りますので、安心して相談してください。
あなたの希望や同意がない限り、相談内容やあなたの情報を誰かに伝えたり、外部に公開したりすることはありません。
ただし、あなたの身体や命に危険があると判断した時は関係機関と連携して、あなたの安全を確保する場合があります。



時間帯によっては、多くの相談が入ります。場合によっては、すぐに相談することができないことがあります。
その時はしばらくしてから、もう一度メッセージを送るか、下記の番号に相談してください。
嘘や真実と異なる内容、スタンプの連打などのいたずらは相談したい人の迷惑になりますので、決してしないでください。

電話相談は24時間365日いつでも利用できます。

お急ぎの場合は、電話相談をご利用ください。(通話料無料)

- 児童相談所虐待対応ダイヤル **189**
- 児童相談所相談専用ダイヤル **0120-189-783**

いちはやく 189 サポーター 公式LINE



LINEアプリで
下のQRコードを
読み取って、
「友だち追加」!



虐待は、ときには子どもの命にかかわる深刻な問題です。

問題を“いちはやく”発見し、支援の手を差しのべるために活動する「189サポーター」。

子どもたちの未来を一緒に支える189サポーターのための公式LINEができました。

最新情報配信から活動報告まで
サポーター活動に必要な情報をLINEで一括管理!

